



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月29日

上場会社名 田岡化学工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4113 URL <https://www.taoka-chem.co.jp>  
代表者（役職名）取締役社長（氏名）佐々木 康彰  
問合せ先責任者（役職名）事業支援室部長（氏名）田中 啓之（TEL）06-7639-7400  
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月2日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	15,062	1.7	898	56.6	948	52.8	638	38.9
2024年3月期中間期	14,812	△3.0	573	130.1	620	121.9	460	140.4

（注）包括利益 2025年3月期中間期 664百万円（33.8%） 2024年3月期中間期 496百万円（106.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	44.56	—
2024年3月期中間期	32.09	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	29,878	17,746	59.4
2024年3月期	29,720	17,211	57.9

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 17,746百万円 2024年3月期 17,211百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2025年3月期	—	9.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	12.00	21.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※配当予想の修正については、本日（2024年10月29日）公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	5.1	1,450	34.9	1,500	31.4	1,050	28.0	73.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※業績予想の修正については、本日（2024年10月29日）公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	14,440,000株	2024年3月期	14,440,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	111,280株	2024年3月期	111,235株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	14,328,752株	2024年3月期中間期	14,328,860株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとする一定

の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（金額の表示単位及び端数処理の変更について）

当中間連結会計期間より中間連結財務諸表及び主な注記の金額の表示単位を千円単位から百万円単位に変更しております。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前中間連結会計期間についても百万円単位に変更して表示しております。

また、当社は従来、端数処理を千円未満切捨てとしておりましたが、当中間連結会計期間より百万円未満を四捨五入しております。当該変更に伴い、前連結会計年度及び前中間連結会計期間についても百万円未満を四捨五入して表示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の当社グループの売上高は150億62百万円となり、前中間連結会計期間に比べて2億50百万円の増収となりました。

損益面におきましては、営業利益は8億98百万円(前年同中間期比3億24百万円増)、経常利益は9億48百万円(同3億28百万円増)、親会社株主に帰属する中間純利益は6億38百万円(同1億79百万円増)となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品事業部	7,250	48.9	6,875	45.6	△375	△5.2
機能材事業部	1,688	11.4	1,791	11.9	104	6.1
樹脂添加剤事業部	5,585	37.7	6,084	40.4	499	8.9
化学工業セグメント	14,522	98.0	14,750	97.9	227	1.6
化学分析受託事業	290	2.0	312	2.1	23	7.8
合 計	14,812	100.0	15,062	100.0	250	1.7

## &lt;化学工業セグメント&gt;

当セグメントの売上高は、147億50百万円となり、前中間連結会計期間と比べて2億27百万円の増収となりました。

(精密化学品事業部)

樹脂原料や医薬中間体の販売が減少したため、売上高は68億75百万円となり、前中間連結会計期間と比べて3億75百万円の減収となりました。

(機能材事業部)

ゴム薬品の出荷数量の増加等により、売上高は17億91百万円となり、前中間連結会計期間と比べて1億4百万円の増収となりました。

(樹脂添加剤事業部)

ワニスの出荷数量や可塑剤の販売が増加したため、売上高は60億84百万円となり、前中間連結会計期間と比べて4億99百万円の増収となりました。

## &lt;化学分析受託事業セグメント&gt;

当セグメントの売上高は、土壌分析などで増加したため、3億12百万円となり、前中間連結会計期間と比べて23百万円の増収となりました。

## (2) 当中間期の財政状態の概況

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて1億82百万円増加し、153億49百万円となりました。商品及び製品は減少しましたが、現金及び預金やその他に含まれる預け金が増加しました。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて24百万円減少し、145億29百万円となりました。これは主として減価償却が進んだことによるものです。

この結果、当中間連結会計期間末の総資産額は298億78百万円となり、前連結会計年度末と比べて1億58百万円の増加となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて1億94百万円減少し、80億85百万円となりました。買掛金が増加しましたが、その他に含まれる未払金や設備関係未払金は減少しました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億83百万円減少し、40億47百万円となりました。これは、主として長期借入金の返済を行ったためです。

この結果、当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて3億77百万円減少し、121億32百万円となりました。

### (純資産)

当中間連結会計期間の純資産額は、前連結会計年度末と比べて5億35百万円増加し、177億46百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日発表の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2024年10月29日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	972	1,174
受取手形	164	57
売掛金	5,355	5,332
商品及び製品	5,528	4,877
仕掛品	124	67
原材料及び貯蔵品	2,754	2,699
その他	270	1,142
流動資産合計	15,167	15,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,700	9,774
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,128	△6,254
建物及び構築物(純額)	3,572	3,521
機械装置及び運搬具	23,835	24,068
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,589	△21,001
機械装置及び運搬具(純額)	3,246	3,067
建設仮勘定	4,480	4,545
その他	4,308	4,491
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,296	△2,384
その他(純額)	2,012	2,107
有形固定資産合計	13,310	13,240
無形固定資産	49	42
投資その他の資産		
その他	1,194	1,248
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,194	1,247
固定資産合計	14,553	14,529
資産合計	29,720	29,878

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1	-
買掛金	4,319	4,682
短期借入金	100	-
1年内返済予定の長期借入金	620	620
未払法人税等	212	285
賞与引当金	463	470
災害損失引当金	-	12
その他	2,562	2,015
流動負債合計	8,278	8,085
固定負債		
長期借入金	1,490	1,180
退職給付に係る負債	2,519	2,550
その他	221	317
固定負債合計	4,230	4,047
負債合計	12,509	12,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572	1,572
資本剰余金	1,009	1,009
利益剰余金	14,453	14,962
自己株式	△40	△40
株主資本合計	16,994	17,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	49
為替換算調整勘定	99	146
退職給付に係る調整累計額	70	47
その他の包括利益累計額合計	217	242
純資産合計	17,211	17,746
負債純資産合計	29,720	29,878

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	14,812	15,062
売上原価	12,513	12,387
売上総利益	2,299	2,675
販売費及び一般管理費	1,726	1,778
営業利益	573	898
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	14	13
為替差益	14	17
その他	23	22
営業外収益合計	54	55
営業外費用		
支払利息	6	4
その他	0	1
営業外費用合計	6	4
経常利益	620	948
特別損失		
固定資産除却損	2	12
災害による損失	-	84
特別損失合計	2	96
税金等調整前中間純利益	618	852
法人税、住民税及び事業税	156	264
法人税等調整額	2	△50
法人税等合計	159	214
中間純利益	460	638
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	460	638

## 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	460	638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	2
為替換算調整勘定	44	47
退職給付に係る調整額	△14	△23
その他の包括利益合計	37	26
中間包括利益	496	664
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	496	664
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

## (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化学工業	化学分析受託事業			
売上高					
外部顧客への売上高	14,522	290	14,812	—	14,812
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	35	35	△35	—
計	14,522	324	14,847	△35	14,812
セグメント利益	559	13	572	2	573

(注) 1 セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間取引の消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化学工業	化学分析受託事業			
売上高					
外部顧客への売上高	14,750	312	15,062	—	15,062
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	38	38	△38	—
計	14,750	350	15,099	△38	15,062
セグメント利益	892	5	896	1	898

(注) 1 セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引の消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

中間連結会計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりです。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	723百万円	740百万円